

女川町ふるさと応援寄附金応援メッセージ

皆様からお寄せいただいた応援メッセージの一部をご紹介します。
(H26年4月からH27年3月分まで)

女川町の現状と町の皆さんが力を合わせて復興を目指している様子を報道番組で拝見し、感動いたしました。町の活性化に役立てていただきたいと思います。
(青森県・K様)

十数年前まで女川町に親子4人で8年間過ごさせて頂きました。
ありがとうございました。女川に元気を！！(新潟県・I様)

元町民として気には掛けていますが、何も出来ないことを歯がゆく思っています。
まだまだ復興の道は遠いと思いますが頑張ってください。(徳島県・渡邊様)

祖父母の兄弟が暮らしています。子供のころ度々遊びに行きました。いつまでもなつかしく思える自然豊かな町であってほしいです。(大阪府・Y様)

女川町の前進のために細やかながら応援したいと思います。この寄附金が地元還元され、それを通じ地域経済が振興されることを祈念しています。(東京都・春日部様)

震災ボランティアに何度か伺ったことがあります。今回はふるさと納税といった形で、支援・応援できればと思い寄附させて頂きました。以前のような女川に早く戻ることを心からお祈り申し上げます。(神奈川県・S様)

生まれ育った町内離島の実家は津波で流されましたが、女川町が故郷であることは何も変わりません。3年過ぎた現状はまだまだ厳しいですが、いつも気にかけています。ささやかながら、関わりを持とうと寄附をさせていただきます。(千葉県・K様)

東日本大震災から3年以上がたちましたが、自分が置かれている恵まれた状況で忘れがちになってしまいます。テレビなどを見て自分が出来ることを少しずつやっていくために、是非寄附させて頂けたらと思います。女川町のみなさまが毎日笑顔で過ごせますように！(埼玉県・I様)

一度だけですがお伺いさせて頂きました。ぜひもう一度お伺いし、前向きに進んでいく町や人々に触れ合いたいと思っております。(神奈川県・古谷様)

女川町出身です。両親は今も女川です。離れて暮らしていますが、自然豊かでおおらかな氣質の女川が大好きです。できることは小さいですが応援し続けます。(栃木県・阿部様)

復興事業で大変だと思います。若者が住みたくなるような町づくりをお願いします。これからも応援いたします。(千葉県・H様)

一度応援ツアーに参加し、女川町をご案内いただいた方たちの復興への思いがひしひしと伝わってきました。何かできることがあればと思っていますが、この度ささやかながらお役にたてれば幸いです。(東京都・河村様)

大震災直後の皆様の生活は想像を越えるものと存じております。あの美しい自然の中で皆様がまた平穏な毎日を送られる日が参りますよう、お祈りいたしております。
(東京都・F様)

ゴールデンウィークを利用し、初めて被災地を見て回りました。まだところどころに津波の痕跡の残る女川の情景は今も目に焼き付いています。何かお手伝いをさせていただきたい。私のできることはないだろうか。と考へ、この制度を活用させていただきました。復興に一助になれば嬉しいです。(奈良県・小西様)

25年前、私たちは仙台で暮らしていました。魚釣りが好きだったので、週末は家族でよく女川へ行っていました。カレイ、メバルが良く釣れました。懐かしいです。一日も早く釣りの町が復興できるよう、家族とも応援しています。(広島県・津沢様)

いつか、桜がたくさん咲いた姿を見に行きたいと思っています。
がんばってください。(神奈川県・佐野様)

30年前の新婚のころ、東北ドライブの最後の宿泊地で訪れました。民宿の夕飯に出たホヤが新鮮でおいしかったです。またあの頃の美しい景色がよみがえりますよう応援したく思います。(千葉県・T様)

女川町は妻の故郷で毎年大阪から帰省し、今では私や子供たちも大好きな町です。現在、妻の両親が仮設で暮らしているため、復興事業の進ちよくはとても気がかりです。1日でも早く復興が進み、港に活気があふれ、皆さんの笑顔が戻られることを願っております。(大阪府・小野様)

ボランティアで伺いました。あの時お逢いした方々の幸せをお祈りしています。一日も早く活気ある女川町に再起してください。近々、旅行で伺うつもりです。
(東京都・松元様)

少しでも早く復興事業が前進することを祈っております。新しい女川駅の形が徐々に見えてきているようですが、また工事の進ちよくを見に行きたいと思います。
(兵庫県・福嶋様)

2年連続でツールド東北に参加し、東北の皆様の温かい応援がとても嬉しかったです。一にも早い復興をお祈り申し上げます。来年また行きます！（富山県・宮本様）

8月に家族旅行で女川に宿泊しました。震災の跡がまだまだ残っているのを目の当たりにし愕然とし、もっと多くの応援が必要だと感じました。微力ながらお力になればと思います。次回旅行に行くのを楽しみにしています。(愛知県・岡本様)

24.5年前、高校ソフトボールの全国大会で女川町に行きました。私にとってはとても良い思い出の街です。海沿いの宿に宿泊し、朝海辺を散歩しました。その海辺は今どうなっているのでしょうか。震災にあわれ大変ご苦労されていると思います。希望を持って頑張って下さいとしか言えませんが、どうかお体にお気をつけて。
(香川県・T様)

女川町に実家があります。テレビなどで女川町の早期復興の高い評価を見ると、心が熱くなります。大変なことばかりと思いますが、少しばかりの支援をお送りいたします。(東京都・柳澤様)

今年は「おさかなマイスター」という資格を取得したので、女川町の水産業、加工業のために何かできないかと考えています。(東京都・魚住様)

平成 23 年に女川町役場の窓口補助をさせていただきました。町民の方と直接お話をさせていただく機会があり、勝手ながら第二の故郷とっております。なかなか足を運べないため、ふるさと納税をさせていただきます。一日も早い復興をお祈りしております。(群馬県・吉岡様)

女川町出身です。今度の 3 月には駅も完成しますね。実家も親類もなくなり、女川に帰省することも少なくなりましたが、是非 3 月に帰省して、女川の震災復興の大きな第一歩を一緒に祝いたいと思います。(神奈川県・K様)

震災直後、わずかな期間ですがお力添えにお邪魔した者です。今年の秋に再訪し、久しぶりに何人かの方々とお会いしました。大変温かく接して頂きありがとうございました。更地となった街並みを前にして、まだまだ大変だけど前に進むしかないとの言葉を聞いて、その強い意志にこちらが身の引き締まる思いでした。これかも応援させていただきます。(鳥取県・古瀬様)

女川駅が 3 月に開業し石巻線が復旧するニュースを聞き、喜ばしく感じるとともに、ここまでの皆様のご苦勞に思いを致しております。次はぜひ駅開業の日に訪れて、まちびらきに立ち合いたいと思っております。(京都府・T様)

復興祭の開催、女川駅の完成と徐々に復興されてきていることを嬉しく思います。女川町の人々の為にお役立ちできましたら幸いです。(東京都・堀部様)